



かがやき

第39号

平成30年3月16日

発行

社会福祉法人
伊勢崎市社会福祉協議会
伊勢崎市上泉町151 社会福祉会館内
Tel (25) 454545 Fax (21) 400000
E-mail: ise-shakyō.or.jp/

助け合い・支え合いで育む いせさきの絆づくり



2月4日立春の日、第13回市民ボランティアフェスティバルが、絃の郷で開催されました。

社会福祉協議会では、手話体験やバルーンアートなどのブース展示のほか、足湯体験を行いました。要介護者や障害者の方にご自宅で入浴していただくための訪問入浴車でお湯を沸かし、足元から、ほんの少しあたたかい春の訪れを感じていただきました。

こうした笑顔でお互いを助け支え合える絆が、草花が芽吹いて地域に咲き誇るよう、これからも活動を続けて行きます。

生きるを支える つながる人と人 地域の力

【利用者太郎さん(仮名)の事例】 聴覚に障害がある太郎さんは愛犬と暮らしています。ある日、ホームヘルパーと手話通訳者が訪問すると、家の中で倒れていました。その後すぐに救急車で病院に搬送され入院となりましたが、現在は退院し、自宅に戻って生活しています。

社会福祉協議会では、様々な事業を行い、専門職による支援のもと地域での生活を支えています。また、日頃の生活をするうえでは、地域の皆様からの見守りなどのご協力も欠かせません。太郎さんとの関係をもとに、どんな支援をして、どんな人が連携し関わっているかを再現してみました。



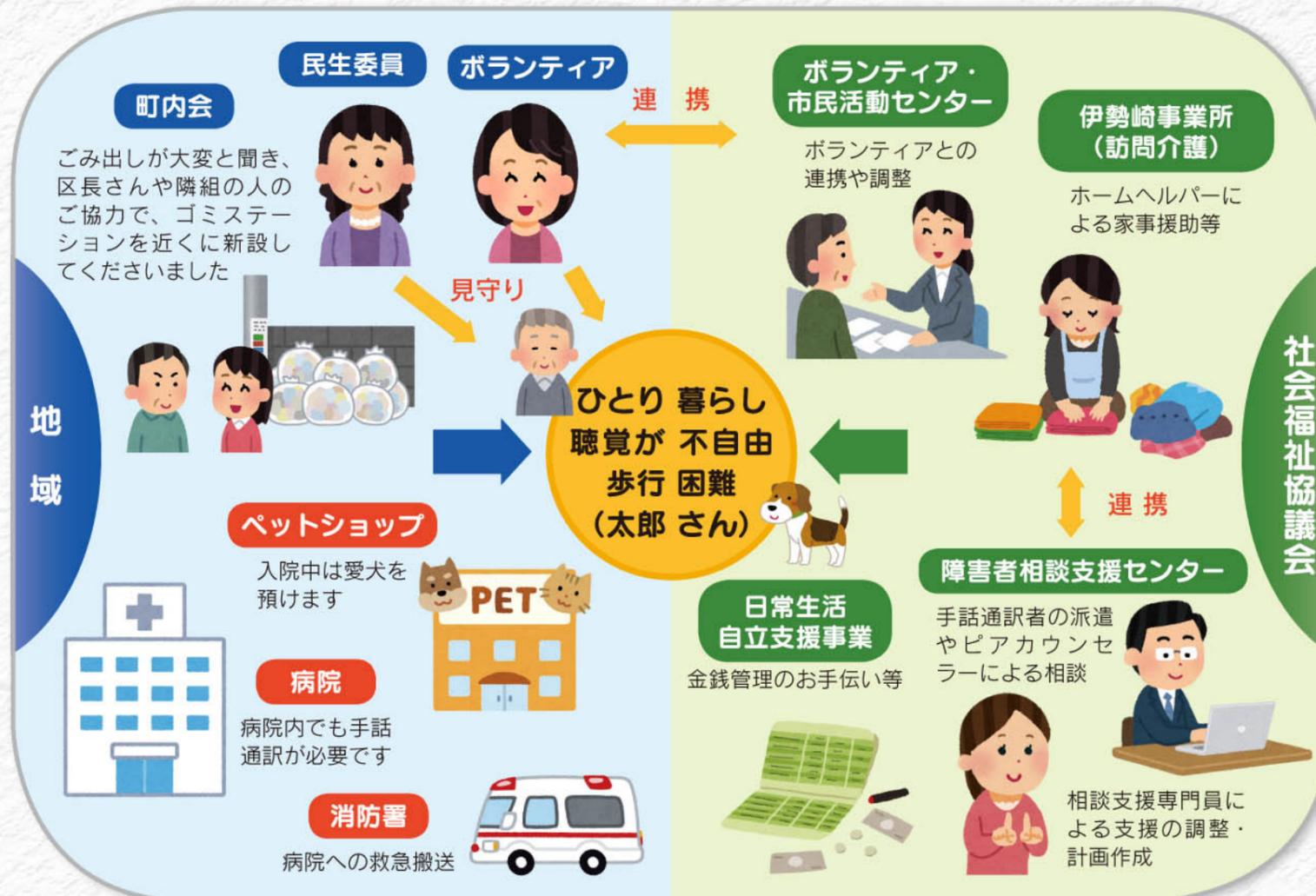
町内会

孤立を防ぐためには、隣近所の支え合いが必要です。これからも町内行事や居場所などの交流をきっかけに地域のつながりを深め、若い人達も一緒に参加して、安心して暮らせる地域をつくっていききたいと思います。

地域のボランティア団体に所属しています。私のできるちょっとした事で、太郎さんが住み慣れた地域で暮らしていければいい...という思いで訪問しています。また、同じ地域での訪問は、お互い「安心」につながります。



ボランティア



専門員

日常生活自立支援事業は、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理をしています。太郎さんの意思を尊重し、相談をしながら、より良い生活が送れるようお手伝いをしています。



ホームヘルパー

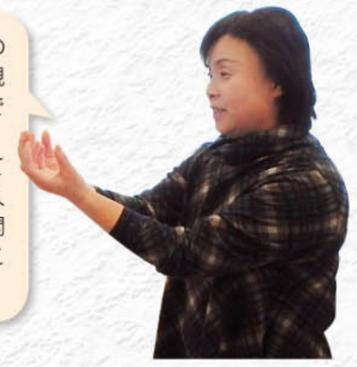
訪問介護は、利用者のご自宅を訪問し身体介護や生活援助等のサービスを行います。専門員や手話通訳を通して、相談しながら生活環境に配慮した家事援助等を行っています。

現在、国は年齢や障害の有無等に関わらず、他人事ではなく我が事として地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる「地域共生社会」の実現をめざしています。伊勢崎市でも、地域の情報を共有する「協議体」を市内11地区に設置し、地域での支え合いの体制づくりをどう進めていくかを話し合っているところです。身近な買い物や通院等の移動、ごみ出しなどの課題は、話題になることが多く、専門職の支援だけでは担い手が足りないのが現状です。誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らしていくためには、様々な支援が必要となりますが、今後はさらに地域の皆さんや隣近所からの協力も必要となります。社会福祉協議会は、ちょっとした「手助け」が「お互い様」にできる地域づくりを地域の皆さんと共に取り組んでいきたいと考えています。



ピアカウンセラー

同じ聴覚障害者の立場で太郎さんの相談にのったり、情報提供をしたり、関係機関につなげています。自分で考え、行動できるよう、困ったことがあれば、気軽に話し相手になれるピアカウンセラーを心がけています。



手話通訳者

手話は、手指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する言葉です。「自分の家で生活していきたい」という本人の強い意志を関係機関に正しく伝えていくことを心がけています。

ふくしの ひるば

地域支え合いの体制づくり情報交換会

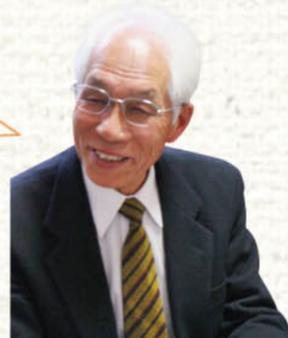


市内11地区に地域における支え合いの体制づくりを話し合う場となる「協議体」が設置されました。2月8日には各地区の協議体に参加している地域の方々が集まり、講演やパネルディスカッション、グループワークをとおして、日頃の活動の状況、協議体の役割等についての理解を深め、今後の活動に活かすための情報交換を行いました。

パネルディスカッションでは、協議体で取り組んでいることをお二人から発表していただきました。

元気なお年寄り、支える側に回れるのでは。

隣近所で、自分達のできることを行い、底力を出し合おう。



豊受圏域協議体 多賀谷玉蔵さん



あかぼり地域支え合い協議体 境野良一さん

今後は高齢者の健康寿命を延ばすことが重要。元気になってもらうために若い世代も一緒に考えてもらいたい。

災害・防災研修会 ～協調できる体制づくりのために～

2年前に水害にて被災した鹿沼市の社協職員をお招きし、職員及び災害時運営ボランティアの参加を得て、災害時の支援体制について考える研修会を2月6日に開催しました。

立体ハザードマップを展示し、伊勢崎地域で発生しやすい災害を知ると共に、お互い様でできることを学ぶ貴重な機会となりました。

今後も継続して備えていきます。



新企画 脳トレ！ボランティア講座 ～様々な地域活動に役立てたい～



2月15日、緋の郷多目的ホールで、地域活動に役立つボランティア講座を開催しました。講話や実践体験もあり、参加者それぞれが、福祉施設やサロン、ミニデイサービス、居場所づくり等で幅広く活用していきたいと意気込んでいました。

初湯まつり＆新年お茶会 ～無病息災を願って～

1月5日、みやまセンターで新年初日の恒例行事として、初湯まつりを開催しました。多くの来館者で賑わい、初釜の抹茶や劇団「未来」による人情劇と舞踊ショーを心行くまで楽しんだ様子でした。

また、あずま支所では、1月16日、あずま地区のひとり暮らし高齢者の方々を招待し、新年お茶会を開催しました。参加者のみなさんは、本格的な抹茶と和菓子を味わいながら新年の初顔合わせを喜んでいる様子でした。



第20回はーとふるフェスティバル ～一緒に築こう伊勢崎の福祉～

12月2日・3日にふくしプラザで「第20回はーとふるフェスティバル」を開催しました。障害者団体を中心に作品展や即売会等を行いました。

インタビュー はーとふるフェスティバルはいかがでしたか。



はーとふるフェスティバル 実行委員長 関 勝巳さん

各団体の皆さんによる作品展、バルーンアート、チャリティーバザー、はーとふるコンサートなどの催物に多くの市民の方々にご来場頂きました。特に、はーとふるコンサートでは、自主事業参加者の皆さんだけでなく、会場の皆さんも一緒に合唱し、心温まる和やかな雰囲気、とても良かったです。



共同募金ご協力ありがとうございました。

平成 29 年度 一般募金(赤い羽根募金) 23,683,597 円 歳末たすけあい募金 7,405,286 円

ご協力いただきました募金は、生活保護世帯への歳末慰問金贈呈事業に活用させていただいた他、来年度、市内・県内の民間社会福祉施設や団体、社会福祉協議会が実施する事業、住宅火災等の災害にあわれた方へのお見舞い金等に配分いたします。

【平成30年度共同募金 配分申請について】

配分申請説明会については6月下旬を、申請受付期間については7月中旬から下旬を予定しております。詳細については、社会福祉協議会ホームページ(<http://ise-shakyo.or.jp/>)によりご案内いたしますので、ご確認をお願いします。

平成29年度 群馬県社会福祉大会
平成29年11月20日、昌賢学園まえばしホールで開催された大会におきまして、社会福祉向上に功労のあった個人及び団体が表彰されました。
そのうち、伊勢崎市の方々をご紹介します。(順不同・敬称略)



お知らせ・各種募集
高齢者悩みごと相談
高齢者の方で、不安や悩みを抱えている方に専門の相談員が相談をお受けします。
相談日 祝日を除く毎週木曜日
時間 午前10時～午後3時まで
(正午～午後1時は休憩時間)
対象者 市内在住の高齢者
相談方法 電話または、ふくしプラザでの直接面談
問い合わせ ふくしプラザ3階福祉情報センター
☎26-7744(相談専用電話)

- 群馬県知事表彰**
社会福祉事業施設長等表彰 小暮 恵子 櫻井 茂子 島田 和佳
社会福祉事業従事者表彰 新木理津子 内山 京子 岡本 京子
栗原智恵子 田村 景子 萩原千恵子
細井 彰 ミスカミ イネス マリ
- 民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰**
定時表彰 今西 京子
- 群馬県社会福祉協議会会長表彰**
民生委員・児童委員功労者 薊 京子 石原 弘之 岩木 嘉子
大野 幸枝 荻原 幸子 織田 潤子
篠崎 孝雄 高庭まつ江 二宮 弘光
松本 明夫 茂木 公子 本木たま子
吉井智恵子
- 保護司功労者** 生形 一雄 木暮 昇司 齋藤 素男
- 社会福祉施設及び団体の役員功労者** 阿久澤仁美 石原 牧恵 梅堀ひとみ
大貫 森次 笠原 幸雄 笠原 理恵
金井 敏雄 後関千代子 五味真佐也
塩谷八千代 遊澤 嘉子 島田 峰子
鈴木 知子 須田真希子 高柳 光寿
田子 知映 野口 孝夫 長谷川映子
松本 典子 三浦 千里 三保 玉枝
茂木 智之 渡辺 瑞樹 小此木安代
須永美津江
- 県郡市町村社会福祉協議会役員功労者** 石倉百合子 堤 しづ子
- 里親功労者** 高橋 信治 高橋 理恵

ありがとうございます
寄付 ありがとうございます
たくさんの善意が寄せられました。寄付者の皆様の意図に従い、社会福祉のために有効に役立たせていただきます。
(平成30年1月末まで受付順・敬称略)
●あかぎクラブ伊勢崎支部
●ブロッコ会
●山口歌謡愛好会 山口孝一
●総合武道晴空会 会長 小倉光晴
●萩原 晃
●フクイ産婦人科クリニック
●いせさきフィルム・コミッション応援団
●医療法人あづま会 大井戸診療所
●第20回はーとふる
●フェスティバル実行委員会
●食の駅 スマーク伊勢崎店
●ファームトウ農援、S伊勢崎東店
●境保泉体育協会
●立正佼成会 桐生教会
●群馬伊勢崎商工会境支部
●神谷交友会
●福音伝道教団
●伊勢崎キリスト教会

結婚相談所へようこそ



結婚を希望する人のお手伝いをしています

私たちが相談員です

結婚相談員が登録された方をサポートします

相談員にインタビュー 成婚への近道「ここがポイント！」

●交際期間中のサポートや相談にのってくれますか？
交際が始まると、担当の相談員が、ふたりのサポートをします。また、成婚に至るまでは様々な悩みに当面するものです。そんな時はおふたりの気持ちに寄り添いながら交際を見守っていきます。当相談所は以前に比べ会員数が減っておりますが、年間の成婚数は増えておりますので本当に嬉しく思います。相談員一同登録をお待ちしております。

●はじめての出会いで気をつけるべきポイントは？
初めて出会った時の第一印象で90%以上が決まると言われているように、服装は気にかけての方がよいでしょう。まず、相手に好感をもってもらうことが大事です。これは相談に来るときも同じです。また、初めて会うお見合いの時に遅刻をする人がいますが、相手の気持ちを損ねる言動や行動は避けてほしいですね。

期 日	毎週金曜日(祝日を除く) 毎月第1・3日曜日
開催時間	午後1時～4時(月の最終金曜日は午後1時～3時まで)
受付時間	午後3時まで (月の最終金曜日は午後2時まで)
会 場	社会福祉会館 3階相談室
申込書類	①申込書一式(相談所にあります) ②独身証明書 ③写真(L判2種類・3か月以内に撮影した上半身と全身の写真)

- 申込書類をすべて揃えていただいた後、結婚を希望する本人と相談員が面談の上、登録となります。
- 相談に関する費用等は無料、予約は必要ありません。

幸せの声が届きました
結婚相談所で出会ったおふたり...「素敵な出会い」を見つけたことができました。おめでとーございます。末永いお幸せをお祈りいたします。この度は、私達の縁結びをして下さり、本当にありがとうございました。
思えば仕事漬けの毎日でもこのままで良いのかと思ひ、今後の「ライフプラン」を考え、「婚活」という言葉を意識し始め、この結婚相談所を知り、公共機関が行っているという事で信頼があり登録をしました。
私達は、こちらの結婚相談所のおかげで良縁をいただき、交際が始まり、月一回の相談員の電話での色々なアドバイスをいただき、こうして良縁に恵まれ、平成29年5月に結婚致しました。
これからお互いに「ありがとう」の感謝の気持ちをいつまでも持ち続け、共に歩んでいきたいと思っています。
所長をはじめ、相談員の皆様が親切に助けて下さり、感謝の気持ちでいっぱいでした。
本当にありがとうございました。
伊勢崎市社会福祉協議会結婚相談所のますますの御発展をお祈りしております。
Aさんご夫妻

心配ごと相談所のご案内

相談無料、秘密厳守で行っています。お気軽にお問い合わせください。

会 場	曜 日	問い合わせ
社会福祉会館	第1・3・5月曜日	☎25-4546
ふれあいセンター	月の最終月曜日	☎32-8086
赤堀保健福祉センター	第2・4火曜日	☎62-0066
高齢者生きがいセンター	第1・3・5水曜日	☎20-2666
境地域福祉センター	第2・4金曜日	☎74-5294
境社会福祉センター	第4金曜日	☎74-7337

祝日を除く、午後1時～4時(受付は3時まで)



プライバシーに配慮した空間です。

女性の相談員さんもいます。お気軽にご利用してください。

児童センターへ遊びに行こう♪

こどもの日イベント情報

5/5(土・祝)

児童センター

☆プラネタリウム☆

時 間: 午前11時・午後4時
対 象: どなたでも観覧できます
 (幼児は保護者同伴)
定 員: 各回先着100人
内 容: 春の番組「春の動物星座探検」
申 込: 各回開始15分前から整理券配布

☆人形劇☆

時 間: 午後1時30分・午後3時
対 象: どなたでも観覧できます
 (幼児は保護者同伴)
定 員: 各回先着100人
内 容: プロの劇団による楽しいお話です
申 込: 各回開始10分前から入場
問い合わせ: ☎23-6463

境児童センター

☆工作☆

時 間: 午後2時
対 象: どなたでも参加できます
 (幼児は保護者同伴)
定 員: 先着20人
内 容: 何を作るかは、当日までのお楽しみ♪
申 込: 開始10分前
問い合わせ: ☎70-6100

※詳しくは各館へお問い合わせください

本会HPでは、
各館の施設概要や
毎月のたよりなどを
掲載中!

伊勢崎市社会福祉協議会



非常勤職員募集

※通勤可能な範囲に在住の方 ※勤務時間は相談に応じます。
 ※詳しくは本会HPへ <http://ise-shakyo.or.jp/>

職種	人員	資格等	賃金(時給)等	提出書類・面接	勤務地・問い合わせ・申込等	受付締切り
訪問入浴看護師	若干名	准看護師以上	1件 2,300円 (1件1時間程度)	履歴書・資格証 の写し 後日、面接を 行います。	●伊勢崎事業所 上泉町151 問い合わせ(☎22-2050)	随時募集
訪問介護員	若干名	介護職員初任者 研修以上 (ホームヘルパー 2級以上)	平日 1,350円 土・日・祝 1,550円			
訪問入浴介護員		1件 1,700円				
通所介護看護師	若干名	准看護師以上	月～土・祝1,200円		●あずまデイサービスセンター 東小保方町3243-2 問い合わせ(☎20-2666) ●磯沼荘デイサービスセンター 磯町409-2 問い合わせ(☎63-3660)	
通所介護員	若干名	介護職員初任者 研修以上 (ホームヘルパー 2級以上)	月～土・祝900円			

問い合わせ

- 総務企画課 ☎23-6317
- 地域福祉推進課 ☎25-4546
- 赤堀支所 ☎62-0066
- あずま支所 ☎20-2666
- 境支所 ☎74-5294
- 在宅福祉課 ☎22-2050
- 施設管理課 ☎27-7719
- ホームページURL <http://ise-shakyo.or.jp/>